

観 点	発 行 者	17・教出	27・教芸
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	○ 目標の達成を目指す器楽の学習活動		
	・曲想と音楽の構造との関わりを理解したり，他のパートと合わせて演奏する技能を身に付けたりする活動		・曲全体の構成を理解したり，パートの役割に合う音色や強弱を工夫して演奏したりする技能を身に付けたりする活動
	○ 〔共通事項〕について		
	・曲の背景を理解したり，楽器の音色や響きを生かして，全体の構成を工夫したりして演奏する活動		・音色や音の重なり方の特徴を理解したり，音色を考えながら楽器の組み合わせ方を工夫したりして演奏する活動
内容の構成・排列，分量等	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応する学習活動		
	・活動のポイントや運指図を確認できるようにしたり，動画コンテンツで模範演奏を試聴したりして演奏する活動		・「学びのコンパス」で学習の手順を確認できるようにしたり，デジタルコンテンツで学習に役立つ資料を視聴したりして演奏する活動
	○ 系統的・発展的に学習できるような工夫		
	・篠笛の演奏において，一人で旋律を吹く活動のあとに，学習した曲を重ねて演奏できるようにするなど，系統的・発展的に学習できる工夫		・ギターの演奏において，奏法の違いを学習したあとに，奏法の違いを生かして，重奏で演奏できるようにするなど，系統的・発展的に学習できる工夫
使用上の配慮等	○ 内容の分量		
	・106 ページ （約7%増）		・106 ページ （前回とほぼ同様）
	○ 学習意欲を高める工夫		
	・多彩な合唱曲や中学生になじみのある旋律を掲載		・打楽器奏者のコラムや同世代の音楽活動を掲載
	○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫		
	・楽器の構え方などの詳細な写真の掲載 ・段階的に身に付く演奏の仕方を掲載		・学習目標に迫るための具体的な学習活動の例示 ・考えたいポイントを掲載
	○ 使用上の便宜		
	・ユニバーサルフォントを使用 ・カラーユニバーサルデザインに配慮 ・二次元コードを掲載		・ユニバーサルフォントを使用 ・色覚特性への配慮 ・二次元コードを掲載
指導上の配慮等	○ 地域素材		
	・楽器と形の関係等から文化や伝統について調べるコーナーが設定されており，その中でアイヌ民族に関わって樺太アイヌや宗谷のアイヌの楽器である「トンコリ」が取り扱われている		・篠笛を使った各地に伝わる郷土の祭りや芸能の紹介で，江差町の「五勝手獅子舞」が取り扱われている

	○ ICTの活用	
	・ウェブサイト「まなびリンク」に各楽器の奏法や範奏の動画が多数掲載され、学習場面で活用できるよう工夫がなされている	・ウェブサイト曲の伴奏や各演奏家のプロフィール、創作ツールが掲載され、学習場面で活用できるよう工夫がなされている
	○ 小中連携した指導	
	・ソプラノリコーダーとアルトリコーダーの共通点や相違点について運指と音を比較するなどして理解を促す配慮がなされている	・ソプラノリコーダーとアルトリコーダーの共通点や相違点について運指と音を比較するなどして理解を促す配慮がなされている
本市生徒の学習の状況等	○ 知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する力の育成	
	・キャラクターの吹き出しで、奏法のアドバイスや演奏のポイントなどが示され、学びを深める工夫がなされている ・「表現の仕方を調べてみよう」で、気付いた楽器の特徴や自分が着目したことを交流したりできるよう配慮がなされている	・コラムやQ & A、キャラクターの吹き出しなどで奏法のヒントやアドバイスなどが示され、学びを深める工夫がなされている ・「学びのコンパス」で、曲や演奏に対する自分の考えをもったり、友達と話し合ったりできるよう配慮がなされている
	○ 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりを捉えて表現する力の育成	
	・「音のスケッチ」に楽器の響きを生かして創作する活動が設定されるなどの工夫がなされている ・楽器の背景にある文化や伝統を調べる活動が設定され、音楽のもつ多様なよさを感じ取れるよう工夫がなされている	・「My Melody」で課題や条件に沿ってまとまりのある旋律をつくる活動が設定されるなどの工夫がなされている ・生活や社会とのつながりを考えたり、専門家のメッセージから、表現に対する自分の考えを広げたり深めたりできるよう工夫がなされている
その他		